

北米におけるインクルージョンから学ぶ ～行動科学が果たしてきた役割と可能性～

応用行動分析学（ABA）は、人の行動を科学的に理解し、その知見をさまざまな場面に応用する学問です。自閉スペクトラム症をはじめとする発達障害の早期療育や行動障害への支援のほか、教育、人材育成、組織マネジメントなど、幅広い分野で活用されています。福祉・教育・医療の現場で用いられているさまざまな支援技法にも、ABAの考え方が取り入れられています。

本研修では、ABAの成立から現在までの歴史と基本的な考え方を学びます。また、講師自身の経験をもとに、カナダの支援体制や海外の動向、日本の今後に向けた提言についてもお話しいただく予定です。質疑応答の時間も設け、講師から直接学べる機会としています。日々の支援や対応を理論的な視点から捉え直し、これからの実践に生かすヒントを得られる研修です。

講師

田中桜子 氏

（BCBA-D／一般社団法人アジア・パシフィックABAネットワーク代表）

社会言語学を専門とした後、ABAを学び、カナダで自閉スペクトラム症児者への行動支援やコンサルテーションに従事。2011年にABAの最上位の国際資格である「BCBA-D」を取得されました。以降、事業所支援や専門家養成に取り組み、日本で初めて大学院レベルの国際ABA資格課程を導入するなど、ABAの普及と人材育成に尽力されています。

小児期（幼児期～学齢期）の支援

●ライブ配信

2026年9月25日（金）
10:00～11:30

●オンデマンド（録画）配信

9月29日 配信開始（予定）

締切り
9/21

青年・成人期の支援

●ライブ配信

2026年10月2日（金）
10:00～11:30

●オンデマンド（録画）配信

10月6日 配信開始（予定）

締切り
9/28

- ・それぞれ単回のみ参加（視聴）も可能です。
- ・オンデマンド配信のみ視聴希望の方もお申込みが必要です。

●対象

静岡県内に在住もしくは在勤で以下に該当する方

- ・福祉、教育、医療など様々な分野の支援者
- ・発達障害当事者の保護者、家族

●申込み

ホームページまたはQRコードからお申込みください

<https://astashizuoka.jp/workshop/>



参加費
無料

